

# #3871 R31フロントサスセット:タミヤ TA05 Ver2用

この度は、#3871 R31フロントサスセット:タミヤ TA-05用をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。本製品は、70-75ジュラブロックを高い切削精度を誇るCNCマシンを用いて切り出し製造致しました。足回りの剛性を向上させ、ステアリングやダンパーのレスポンスを引き上げ、ステアリングのキレ角を向上させ、ドリフト時のコントロール性を向上させます!

## <内容物>

#R31-02	SP Fアップライト	¥1,980	4.0×4.5プラストスペーサー	4個	3×8 ナベビス	4個
#R31-03	SP Cハブ 4"	¥1,980	M3×10mm イモネジ	2個	M3×3mm イモネジ	2個
#R31-04	SP Fロアサーム	¥1,980	M3 ピロボール	2本	M3 ピロボール ナット付	2本
#R31-15-L51	SP マジキレ TSDユニバーサルシャフト 51mm	¥1,480	サスアームピン(短)	2本	サスアームピン(長)	2本
			ボールベアリング(大)	2個	スタビボール	2個

※左右1セットが入ってます

## 組立上の注意

- ※ 図で黒い部品は本製品に付属しております。その他の部品は、純正の部品(赤い部品)をお使いください。
- ※ 本製品は硬質ジュラを使用しており、一部キットに含まれているタッピングビスは併用できません。必ずマシンビスをお使いください。
- ※ 必要に応じて#318 ロックタイト242ネジロック剤 ¥350の使用をお勧め致します。

## ※組立は、左右対照的に組み立てます。

### 1: アップライトとCハブの組み立て

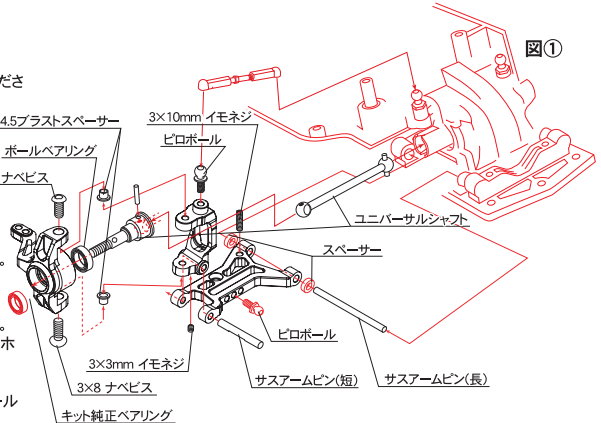
図①を参考に、アップライトとCハブの前後左右の向きを確認してください。左右のアップライトにプラストスペーサーを取り付け後Cハブに3×8mmナベビスを用い上下からはさみ込む様に取付けます。Cハブの上部にはピロボールを取付けます。

### 2: Cハブとフロントロアアームの組み立て

アップライトとCハブの前後左右の向きに注意してサスアームピン(短)と3×3mmイモネジを通過し、前後からサスアームホルダーで挟み込みシャシに固定します。その際、サスアームピン(短)にはDカット部分があり、固定する3×3mmイモネジがこの部分に向く様に締めこんでください。

### 3: フロントロアアームの組み立て

図①を参考に、フロントロアアームの前後の向きを確認してください。フロントロアアームとサスアームピン(長)を通し、前後からサスアームホルダーで挟み込みシャシに固定します。お好みでキット側に付いているスペーサーも挟み込んでください。その後、ドロップ調整用3×10mmイモネジとダンパー固定用ピロボールを左右のアームに取り付けてください。



### 4: アッパーリンクエッジの組み付け

フロントCハブの上部に取り付けたM3ピロボールに、キット純正のアップーリンクエッジをつなぎます。

### 5: ステアリングリンクエッジの組み付け

図②を参考にステアリングリンクエッジをつないでください。ステアリングワイパーの高さに合わせて、アップライト側のピロボールを上側か、下側に取付けてください。

### 6: ステアリングリンクエッジの調整

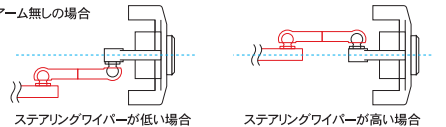
ステアリングリンクエッジを取付けた後、適度な長さになるようリンクエッジの調整をおこなってください。

### 7: イクステンドアームの取り付け

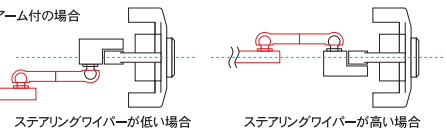
#3860V2 GRTシャシセットに使用する場合はイクステンドアームを取り付けてください。それ以外の場合も、取り付けた時、ステアリングリンクエッジが写真のようにN字のような形になっていない場合はイクステンドアームをお使いください。このN字が逆関節の防止に役立ちます。また、図2のように、ステアリングワイパーの高さに合わせて、イクステンドアームの取付け方も変更してください。

## 図②

イクステンドアーム無しの場合

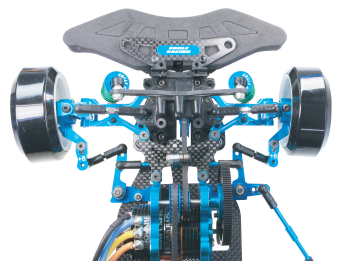


イクステンドアーム付の場合



### R31用スタビボールの組み立て

本品にはスタビボールとボール固定ナットが付属しています。R31へ使用の場合は図2を参考に取付けてください。



☆その他、ご質問等がございましたらお気軽にお問い合わせください  
 ☆イーグル・サービスカウンター: service11@eaglemodel.com  
 〒440-0842 愛知県豊橋市岩屋町62-79

# EAGLE RACING